

講習会だより

SP(シニアワークプログラム)事業とは シルバー人材センターが厚生労働省の委託を受けて実施する高齢求職者等を対象とした技能講習(座学・実技)等です。

平成20年度SP事業として講習会を開催します。

平成20年度のSP事業として、昨年度開催し好評を得ました「保育補助講習会」と「樹木剪定講習会」開催します。このうち「保育補助講習会」は、華創6月号に掲載し、精華町全戸にパンフレットを配布して受講者の募集を開始しました。会員の方からの応募もお待ちしております。

講習会名 保育補助講習会
実施日 平成20年7月28日(月)～8月25日(月)の7日間
開催場所 社団法人精華町シルバー人材センター 他
申込期間 平成20年6月16日(月)から7月11日(金)まで
受付時間 午前9時から午後5時まで
申込方法 シルバー人材センターまで直接、電話またはFAXで

詳しくは、各戸に配布しているパンフレットを参照ください。また、「樹木剪定講習会」は11月開講に向けて準備をすすめています。ご期待ください。

地球温暖化問題

エコドライブ 10 のすすめ

前号で、会員ひとりひとりも就業活動を工夫することで地球温暖化防止に役立つことができることについて述べました。今回は就業中もしくは就業途上で自動車をどのように運転すればよいかを具体的に掲載します。

(1) ふんわりアクセルスタート	普通の発進より少し緩やかに発進する(最初の5秒で時速20キロが目安です=ふんわりアクセルスタート)だけで11%程度燃費(km/L)が改善します。
(2) 加減速の少ない運転	加減速の機会も多くなり、その分市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費(km/L)が悪化します。また、同じ速度であれば、高めのギアで走行する方が燃費がよくなります。
(3) 早めのアクセルオフ	エンジンブレーキを使うと、燃料の供給が停止される(燃料カット)ので、2%程度燃費(km/L)が改善されます。
(4) エアコンの使用を控えめに	外気温25℃の時に、エアコンを使用すると、12%程度燃費(km/L)が悪化します。
(5) アイドリングストップ	10分間のアイドリング(ニュートラルレンジ、エアコンOFFの場合)で、130cc程度の燃料を浪費します。
(6) 暖機運転は適切に	寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で充分です。暖機することにより走行時の燃費は改善しますが、5分間暖機すると160cc程度の燃料(cc/km)を浪費しますので、全体の燃料消費量は増加します。
(7) 道路交通情報の活用	1時間のドライブで、道に迷って10分余計に走行すると14%程度の燃費(km/L)悪化に相当します。
(8) タイヤの空気圧をこまめにチェック	タイヤの空気圧が適正值より50kPa(0.5kg/cm ²)不足した場合、市街地で2%程度、郊外で4%程度、それぞれ燃費(km/L)が悪化します。
(9) 不要な荷物は積まずに走行	100kgの不要な荷物を載せて走ると、3%程度燃費(km/L)が悪化します。
(10) 駐車場所に注意	交通の妨げになる場所での駐車は交通渋滞をもたらす余分な排出ガスを出させる原因となります。平均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると、31%程度の燃費(km/L)悪化に相当すると言われていています。

※京都府地球温暖化防止活動推進センター発行の『温暖化防止活動サポートブック2008』より抜粋
 会員就業に活かせる内容ばかりだと思います。ぜひ就業に活用して下さい。